

## 重慶耐德工業股份有限公司との炭化水素ガス回収装置製造・販売についての共同事業を検討 ～ 中国の環境規制強化をビジネスチャンスに ～

記者各位

当社(社長:西尾進路)は、この度、重慶耐德工業股份有限公司(本社:中国重慶市、董事長兼總經理:林朝陽、以下「重慶耐德社」という)との間で、中国における炭化水素ガス回収装置(以下「VRU」という)※の中国での製造・販売についての共同事業を検討することで合意し、さる7日(金)に共同F/Sや技術供与を軸とした基本契約書の調印を行いましたので、お知らせします。

中国では、環境規制強化により、2012年には石油関連事業所等におけるVRU市場は数百億円規模(当社推定)に拡大すると考えられます。当社は、VRUの日本国内最大手メーカーであるシステムエンジニアサービス社(社長:能智博史)の技術に、当社が国内外で積み上げてきた技術・マーケティングのノウハウを付加したビジネスモデルを構築し、既に韓国や中国で同装置の納入を始めております。今後、中国国内に広いネットワークを持つ重慶耐德社を現地パートナーとすることで、中国石油企業に対する更なる事業展開を図ってまいります。

なお、本契約調印は、投資説明会のために来日、当社を表敬訪問された、王鴻挙市長をはじめとする重慶市政府の幹部立会いのもと、行われました。

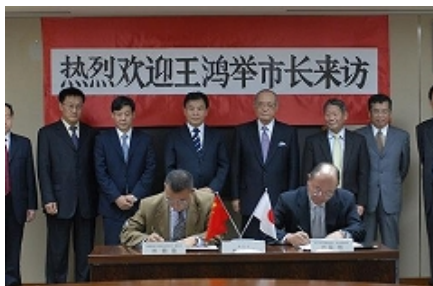
※炭化水素ガス回収装置:石油関連事業所(製油所、油槽所、サービスステーション)において、荷役の際等に発生するガソリン等の蒸気(ベーパー)を回収し、タンクに戻す装置で、大気汚染防止と製品ロス防止を実現するもの。システムエンジニアサービス株式会社が開発した「シリカゲル吸着法」は、世界でも最高水準の性能(回収率)を持つ。

### 記

1. 基本契約書締結日                   2008年11月7日(金)
2. 調印者  
新日石:海外事業部長 内田 悟  
重慶耐德社:董事長兼總經理 林 朝陽  
(当社 西尾社長、重慶市 王市長同席)
3. 王市長の当社表敬訪問および調印式の模様



西尾社長、王市長面談



調印式

以上

別添資料  (参考)重慶耐德社、システムエンジニアサービス社の概要 (PDF:72.9KB)